



**KONAN
ROTARY CLUB**



**DISTRICT 2650
SHIGA JAPAN**

【創立】1989年6月8日【認証】1989年6月26日【例会】毎週木曜日12:30～13:30【会場】やまりゅう Tel (0748)72-0137 Fax (0748)72-2870【事務所】滋賀県湖南市中央5丁目62番地 Tel (0748)72-5577 Fax (0748)72-5588 mail: konan-rc@mx.bw.dream.jp【姉妹クラブ】台北府門扶輪社



**イマジン
ロータリー**

国際ロータリー
2022-23年度会長
ジェニファーE.ジョーンズ

「感動、感激、そして感謝」

国際ロータリー第2650地区
2022-23年度ガバナー
尾賀康裕

Rotary
湖南ロータリークラブ

34

2022年10月13日
第34期 第10回
通算1496回例会

～クラブテーマ～

「地域の人々と共に考え行動する
ロータリー」

● 例会プログラム

12:30 開会点鐘
奉仕の理想
お客様紹介
会長の時間
小森茂樹会長
村木郁夫会長

12:55 幹事報告
田中憲司幹事
望月三樹子幹事
13:00 ガバナーアドレス
尾賀康裕ガバナー
13:25 ニコニコ報告
出席報告
閉会点鐘

次回例会 10/20 IMフォーラム

会長の時間

当社では毎週月曜日の全体朝礼時に輪番で自己研鑽の一環として2分間スピーチを実施しています。各々がテーマを考え、それについて下調べしたことや体験したことを、自分のペースで話してくれるのですが、先々週のスピーチで語ってくれた「ヘアードネーション」について今日はお話をしたいと思います。

もうすでに芸能人など多くの有名人も参加表明しておりますので改めてその活動を掘り下げてご紹介する必要はないかと思いますが、ここでは簡単におさらいしておきたいと思います。ヘアードネーションは自身の髪の毛をカットし、無償で医療用ウィッグに活用する支援団体に寄付する社会貢献活動の一種となります。今日ここでお話するのは、小児がんをはじめ様々な傷病により自髪を失うことになった子供たちのために、髪の毛を提供した体験の一つとしてお聞きくださればと思います。活動のきっかけは彼女がヘアースalonで髪を切った時に自分の毛量が多い方なので「美容師さんのお掃除が大変」「何かに再利用できないのかなあ」とふと思ったことでした。恐らく彼女は、筆とか刷毛とか何かを連想してパソコンに向かったのですが、検索してみると「ヘアードネーション」となる活動があることを知り、初回の目標を立てて髪の毛を伸ばすことにしたのだと思います。

社内では通常、現場社員と顔を合わす際は髪の毛は束ねてネットや帽子の中に隠されており、ヘアースタイル全体を拝めるのは通勤時とお昼の休憩時のみで、髪の毛が長いかなどは把握できていませんでしたので、多少のヘアカラーの変更などもかなりたってから気付くことになる事が多く、伸ばしている事には全く気付かず、彼女の場合もバツサリ切ったことに気付いたのは、しばらくたってからだったと記憶しています。ここにカットされた時のビフォーアフターの画像をご本人さんから提供いただいたのでご紹介いたします。

今現在、彼女は次の目標をロングヘアーのウィッグが作れる



50cm以上と決めて、良い状態で届けるために日々育毛に励んでいます。髪の毛をよくするためのヘアケアに勤しむことで、生活の質までも良くなったように思うと所感として語ってくれた時に、どこかに彼女の髪で作られたウィッグを手にして、微笑んでいる子供がいてくれることを想像してしまいました。私としても本当に心より応援したいと思ったことと、髪を切る女性の気持ちは本当に様々であるので発言には注意が必要と結びたいと思います。

幹事報告

幹事 田中憲司

1. 本日例会は、尾賀康裕ガバナー公式訪問甲賀ロータリークラブ合同例会です。第2650地区ガバナー尾賀康裕様、ガバナー補佐 守本洋季様、統括担当幹事 辻篤司様、甲賀ロータリークラブの理事役員の皆様、ようこそお越し頂きました。本日はよろしくお願いたします。
2. 本日9時40分よりやまりゅうにて、役員理事懇談会を行いました。
3. 次回例会は10月20日、IMフォーラムです。



10月会員婦人誕生祝



● 第34期理事役員

会長 小森茂樹
直前会長 近藤和彦
会長エレクト 野村哲哉
副会長 平松隆一

幹事 田中憲司
会計 川合均
会員増強 山本忠志
会場監督 林善彦

会員組織広報 園田英次
親睦 梅中幸治
IM実行委員長 甲斐切稔
奉仕プロジェクト 上西宗市

職業奉仕 高畑学
社会奉仕 木元博信
国際奉仕 武田正大
青少年奉仕 西田浩也

米山奨学生卓話

李 思哲 (リシテツ) さん

＜中国黒竜江省出身、立命館大学理工学部＞

日本に来て五年目になります。日本への留学を決めた理由はロボットを作りたいからでした。子どもの頃、いろんなものを分解して組み立てるのが趣味で、何度も家の電器などを壊して親に怒られたことがあります。そのおかげで私は電子回路と機械などへの興味を身につけました。

子どもの頃、日本のロボットに関する作品が中国で流行し、私も観ていました。それがロボットについて興味を持ち始めたきっかけで、日本でロボットを研究するために勉強してきました。勉強しながら「なぜロボットが必要となるのだろうか」と考え「ロボットがカッコイイから」「機械と電子回路をいじるのは楽しい」と思ったりして、作りたいと考えていましたが、この世界にとってはどのようなものであるのか、人々に対して何が出来るのかを、なかなか考えたことがなかったからです。それをきっかけに「ロボットは何のために必要なのか」という質問について「何十年後の世界に対して、人々をサポートできるロボットはかならず必要となるから」と私なりに答えを出しました。

65歳以上の方を高齢者とすれば、高齢者の割合が14パーセント以上の社会は高齢社会です。日本では高齢化が既に進み、中国も2021年から14%を超えました。世界規模から見てもだんだんと速くなり、2060年までには18パーセントを超え、世界的な高齢社会になると予想されます。高齢社会は、労働力が足りなくなることを意味します。多くの産業が人手に頼っている現代社会にとって、その影響は非常に大きく、今から対策を考えないといけない問題に対応できないかもしれません。

その対策として考えられるのがロボットです。人間のサポートとなり、今までの作業効率を何倍にすることによって、人手不足の解消を実現できるからです。ロボットには大きく分けて「人の代わりになる」「人のサポートになる」の二種類に分類されます。人に代わって作業をすることは人間が必要なくなることを意味します。一方で人のサポートを目指し、人がいなければ自ら作業できないロボットも存在します。よく「人の仕事を奪う」と思われるのは前者で、そのような心配なく人間の効率を大幅に向上できるサポートロボットは私今の専攻分野です。また、ロボットというと必ず「ロボットは人の仕事を奪うのか」「人工知能を搭載したロボットは人類の脅威になるのか」の質問を受けますが、ロボットは人のサポートにすぎないため、私の答えは「いいえ」です。よく映画などで人類の脅威とみなされる人工知能について言えば、サポート型のロボットにはそこまでの高度な知能がそもそもいらないので、そのような心配がないでしょう。人の作業をサポートし、将来の労働力不足を解消するためのロボットの開発を、私は目指しています。

＜自身で作ったサポートアーム型ロボットなどを動画で説明＞

ロボットという素晴らしい技術をもっと多くの人に知らせたいと思っています。残念ながら学業に多くの時間を使っていますのでそんなに多くできなかったのですが、少なくとも身近な場所でやっています。まずは、科学館などでボランティア活動色々やりました。私も子どもの時から科学館などで色々なロボット見て、その魅力を感じましたので、今の子供たちにもこの魅力を伝えたいなと思って、科学館のイベントで出張してボランティアをやりました。子どもたちに色々なロボットを触ってもらうことが出来て非常に嬉しかったです。また、大学の学園祭でロボットを展示し、ロボットコンテストつまりロボットの競技大会もやっています。事前に作ったロボットを持って来て競技を行ったり、現場で二時間以内にロボットを作って性能を競ったりしました。人がいっぱい集まって来て、思った以上の規模になっていました。

このように、ロボットを研究したり、ロボットの知識を広げたりしながら、私は日本での五年目を迎えました。これからもロボットという夢を目指して、頑張っていきたいと思っています。



ニコニコ

2022年10月6日 第34期 第9回 通算第1495回

お 客 様	
久保田 浩 様	本日はお世話になります。日頃は米山事業にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
小 森 茂 樹	米山奨学委員会久保田様、米山奨学生李思哲さん、卓話いただきありがとうございました。
平 松 隆 一	李思哲様、久保田浩様、ようこそ湖南RCへお越し下さいました。
田 中 憲 司	本日は久保田様、李様、湖南RCにお越しいただきありがとうございます。また、李様におかれましては貴重な卓話をいただきありがとうございます。
野 村 哲 哉	李思哲さん、卓話ありがとうございます。日中友好よろしくお願いします。
荒 川 太 郎	地区米山奨学委員久保田様、お越し頂きありがとうございます。米山奨学生李思哲様、卓話ありがとうございました。
南 啓 次 郎	米山奨学生の李思哲さん、ようこそお越し下さいました。
木 元 博 信	急に寒くなってきましたね。皆様ご自愛下さい。
川 合 均	本日例会・IM欠席します。すみません。
鵜 飼 潔	米山奨学生の李思哲さん、卓話ありがとうございました。
増 井 敏 男	米山奨学生李様、卓話ご苦勞様です。
葛 谷 豊 史	李さま、卓話ありがとうございます。
林 善 彦	米山奨学生李思哲さん、卓話ありがとうございました。頑張ってくださいね。
卯 路 正	米山奨学生李様、卓話ありがとうございました。
山 本 忠 志	10月誕生日の皆様、おめでとうございます。祝阪神タイガースCS進出!
甲 斐 切 稔	地区米山奨学委員久保田浩様、本日はご苦勞様です。米山奨学生李思哲さん、本日はありがとうございます。
上 西 宗 市	米山奨学生李思哲さん、久保田様、本日はありがとうございます。
竹 若 豪	お元気ですか。野村先生、おめでとうございます。
上 森 秀 夫	ゴルフ同好会ご参加頂きましてありがとうございます。次回ゴルフ同好会12月2日予定しておりますので、宜しくお願いします。李思哲さん、卓話頂きましてありがとうございました。
徳 島 り つ 子	久保田様、李様、御来訪ありがとうございます。李さん、想いを実現させて下さい。そして日本を大好きでいて下さい。
伊 地 智 良 雄	本日の卓話、李さんご苦勞様でした。久保田委員、付き添いありがとうございました。今後のご活躍をお祈りいたします。
石 田 幸 靖	10月お誕生日の皆様、おめでとうございます。米山奨学生李思哲さん、卓話ありがとうございます。地区米山奨学委員久保田浩様、ようこそお越し下さいました。
上 西 保	10月誕生日の皆様、おめでとうございます。米山奨学生李思哲様、ようこそ湖南RCにお越し下さいました。
辻 孝 範	冷えてきました。コロナとインフルエンザに注意。
近 藤 和 彦	朝夕寒くなりました。お身体御自愛下さい。
奥 村 展 三	5日6日光星学園の運動会を無事に終えさせて頂きました。メンバーの友情に感謝。
園 田 英 次	これからは様々な事業が取り組みます。湖南RCの力を一致団結して意義ある思い深い事業にしましょう。
梅 中 幸 治	米山奨学生李思哲さん、卓話ありがとうございます。

本日合計65,000円 累計546,000円

● 出席報告

例会名	第1493回	第1495回
例会日	9月8日	10月6日
会員数	43 名	43 名
当日出席	29 名	31 名
事前	1 名	1 名
事後	3 名	0 名
出席免除	8 名	9 名
出席率	94.29%	94.12%

● 例会変更

例会日	クラブ名	ビクター受付	例会日	クラブ名	ビクター受付
10/14(金)	守山	12:00~12:30	10/20(木)	草津	なし
10/17(月)	長浜	なし	10/20(木)	長浜北	なし
10/18(火)	甲賀	なし	10/20(木)	大津西	なし
10/18(火)	大津	なし	10/21(金)	長浜東	なし
10/18(火)	野洲	なし	10/24(月)	長浜	なし
10/19(水)	大津東	なし	10/25(火)	大津	なし
10/20(木)	びわ湖八幡	なし	10/25(火)	野洲	なし
10/20(木)	彦根	なし	10/26(水)	大津東	なし